

ラストスパート月間積立増資増やそう!

あかるいまち21

No.1116号 2018年3月7日 組織部 TEL082-532-1264

	3月累計	4月～2月
組合員ふやし	15人	1215人
出資金ふやし	102万円	9734万円
純増	▲27万円	67万円

「医療・介護 国保のゆくえ」学習会

理事会社保委員会は、職員社保委員会と共催で「医療・介護 国保のゆくえ」と題した学習会を2月17日(土)に行ないました。講師は、長友薫輝三重短期大学教授で、今年4月から改定される医療制度や国保制度について、かり易く解説いただきました。特に国民健康保険制度がこれまでの各自治体から県を単位とした制度に変更になり、保険料が引き上げられようとしていることについて講演されました。我が広島県では、全国でも珍しく保険料緩和制度を選択しないため、国保料が大きく引き上げられようとしていることが話され、長友教授から「どうして怒らないんですか?」と言われるほどでした。学習会には、組合員30名を含む65人が参加し、「国民をいじめ続ける国のあり方、政治のあり方を黙ってみてはいけないと思った」などの感想が寄せられました。



己斐上支部介護学習班

2月8日(木)のお昼より、己斐上支部の介護学習班15名で「軽費老人ホームA型いこいの園」へ施設見学に行ってきました。職員の方より施設概要を聞き、定員は50名で介護認定を受けていない元気な方が入所できるそうです。費用は安く、県からの補助があるそうです。入所されている方々も明るい表情で、職員さんも暖かく接してくださいました。今まで、様々なタイプの施設を訪問しましたが、やはり説明を受けなければわからないこともあります。参加者からの質問も多く、良い勉強の機会となりました。来月も続けて「第3 いこいの園デイサービスセンター」へ訪問してまいります。



中区北支部お話しサロン開催!

2/21(水) 13:30～中区北支部のおためしサロンが行われました。10月に第1回目を開催して2回目となる今回のテーマは、「安心介護のお話してティータイム」ということで、中央保健生協居宅介護支援事業所の岡田ケアマネージャーさんをお招きし「地域包括支援センターって?」という内容でお話しいただきました。

何度聞いてもピンとこない「地域包括ケア」という言葉。

「制度や仕組みの話聞いたって、ようわからんし、結局忘れるじゃけー、要は困ったときはどうしたらええん!」というのがみなさんの率直な要求。今回の岡田ケアマネさんのお話は講座というよりも座談会的な雰囲気でお話の途中でもその都度質問を受け、意見交換しながら進行して頂き、見事に参加者のみなさんの心を掴みました。一通り資料を使っただけの座談会の後、参加者の方の自己紹介を兼ねて感想や質問、日頃の心配事など話され、みなさん共感したり励まし合ったりと、とても暖かいサロンとなりました。

協同組合がよりよい社会を築きます